

東部校

4月入校

2年課程

住環境・土木科

Eastern Shimane
Technical School



地盤調査
(サウンディング試験)
しています

カリキュラム

学科 (1,385時間)

土木工学概論
 測量学
 土質工学
 応用力学
 安全衛生
 建築設備及び機器概論
 仕様及び積算
 土木設計
 土木施工法
 関係法規
 配管概論
 給排水設備
 空調設備
 配管施工法
 コンクリート工学
 総合管理工学
 道路工学
 消防設備 等

実技 (1,465時間)

測量実習
 器具使用法
 土質試験実習
 電気工事施工実習
 土木施工実習
 配管施工実習
 設備製図
 検査実習
 情報処理実習
 空調設備実習 等

概要

施工管理技術者を養成するため、土木工学と設備工学の基礎を学びます。
 施工管理技術検定の合格に必要な教育に併せ、実際の工事に必要な測量から施工及び電子納品まで一連の技術習得を目指しています。

取得可能な資格等

- 測量士補
- 二級土木施工管理技士 (学科)
- 二級管工事施工管理技士 (学科)
- 第二種電気工事士
- 消防設備士1類 甲種及び乙種
- 建築配管技能検定2級、3級
- 小型移動式クレーン運転技能講習
- 玉掛け技能講習
- 小型車両系系建設機械運転業務特別教育
- ローラー運転業務特別教育
- アーク溶接等業務特別教育
- 液化石油ガス設備士

主な就職先

祥洋建設(株)、山陰冷暖(株)、(株)技研設備、今岡工業(株)、(株)トガノ建設、(株)中澤建設、日発工業(株)、一畑住設(株)、山陰水道工業(株)、(有)神門組、(有)横地建設、イマックス(株)、(株)新宮組、(有)柿田設備工業、サンベ電気(株)、(有)柳樂工業、(株)泓南ダイア

担当指導員から一言

安全で安心な生活を守るためには社会基盤の整備と保全が必要であり、建設業が担う役割は大きく、今後とも不可欠です。ところが、近年、建設従事者の高齢化が一気に加速し、技術の継承が困難な時代になりました。平成26年度の担い手関連三法の改正が契機となって、産官学が一体となって若手技術者の育成と積極的登用を図っている最中です。業界の取り組みも半端ではなく、職場環境をはじめ、福利厚生面においても、今後は良くなる一方です。

建設業に少しでも興味があり向上心のある方、是非一度、技術校を訪ねてみませんか。あなたの将来ビジョンが描けるよう丁寧に説明します。

